

平成24年度上期（平成24年4月～平成24年9月）
渡島管内観光入込客数調査

渡島総合振興局 産業振興部 商工労働観光課

<p>「観光入込客数調査」について 道における観光入込客数調査は、「観光入込客統計に関する共通基準」（H21年12月、観光庁）を踏まえ、平成22年2月に制定した「北海道観光入込客数調査要領」（H9年1月制定に準ずる）に基づき実施しています。</p>
<p><調査対象市町村> 本調査は、全道の市町村を対象に調査しています。</p>
<p><実人数> 1人の観光客が1回の旅行で複数の観光地点を訪れても1人と算出します。 1人の観光客が1回の旅行で宿泊施設に2泊以上滞在しても1人と算出します。</p>
<p><総数> 市町村の実人数の単純合計です。（実人数に対して、延べ人数となっています。）</p>

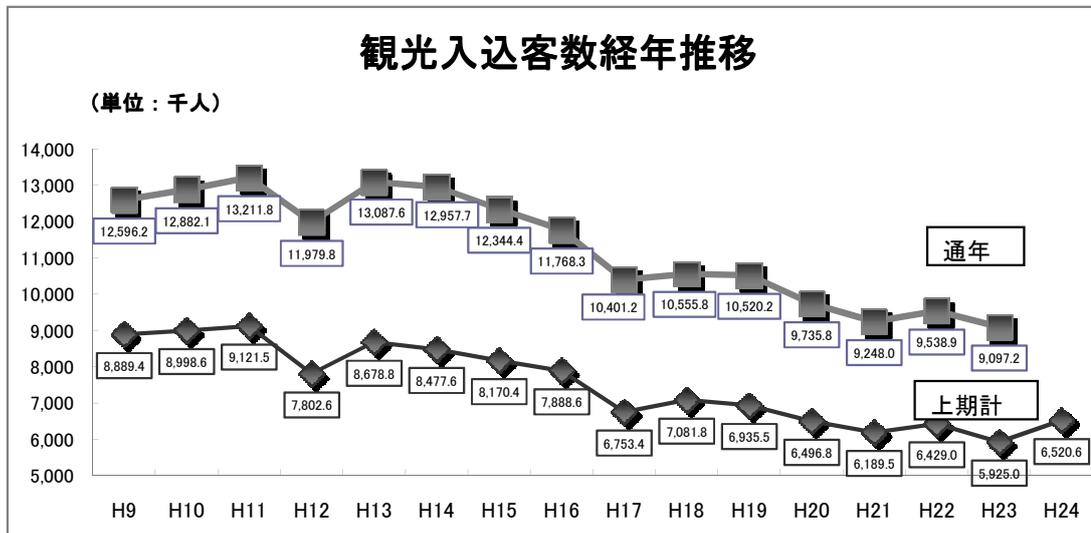
1 概況

- (1) 平成24年度上期（4月～9月、以下同様）の渡島管内観光入込客数の総数は、約652万1千人で、平成23年度上期に比べ約59万6千人の増加、対前年度比で110.1%となっています。
 また、平成22年度上期と比べても、約9万2千人の増加、101.4%となりました。

（単位：千人）

H24上期	H23上期	H22上期	増減（H24上期-H23上期）	H24上期/H23上期	H24上期/H22上期
6,520.6	5,925.0	6,429.0	595.6	110.1%	101.4%

- (2) 主な要因としては、東日本大震災の影響が緩和されたことにより、道外観光客を中心に入込客数が増加したことが考えられます。
 また、道内観光客が好調に推移したことから、平成24年度上期は平成22年度上期を上回る入込客数となりました。



2 道外客・道内容の状況

道内・道外観光客別では、道外観光客が約46万7千人の増加、道内観光客は約12万9千人の増加となりました。
 昨年度においては、道外観光客の大幅な減少により、道内観光客の割合が大きくなりましたが、平成24年度上期においては、震災前の平成22年度とほぼ同様の割合に戻っています。

（単位：千人）

	H24上期	H23上期	H22上期	増減（H24上期-H23上期）	H24上期/H23上期	H24上期/H22上期
道外客	3,119.5	2,652.7	3,118.4	466.8	117.6%	100.0%
道内容	3,401.1	3,272.3	3,310.6	128.8	103.9%	102.7%
各年度上期計	6,520.6	5,925.0	6,429.0			

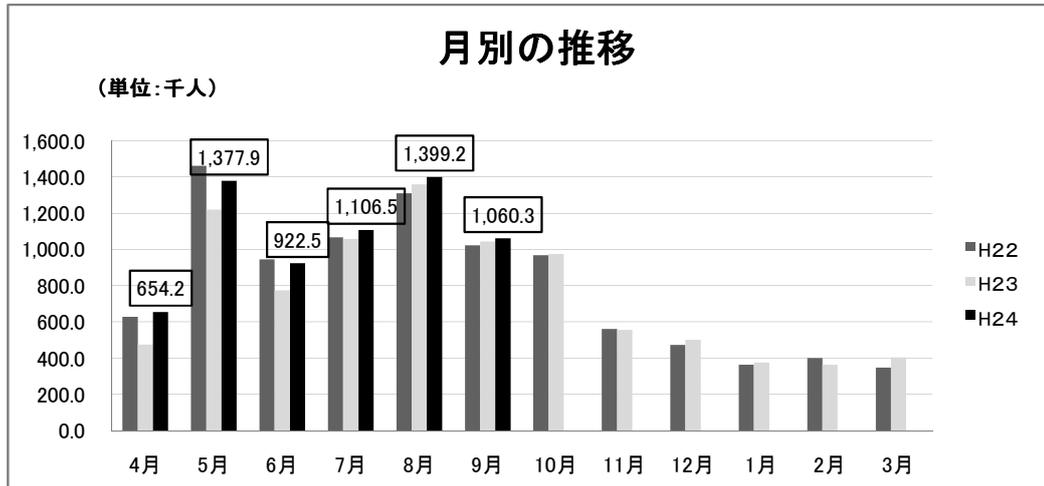
3 月別の推移

月別では、4月から9月の全ての月で前年度より観光入込客数が増加しています。特に、4月、5月、6月は、対前年度比で10%を超える高い増加率となっています。

これは、震災による影響が緩和されたことにより、道外観光客が大きく増加したことが要因と考えられます。

また、平成22年度と比べると、7月以降は入込客数が上回りました。

これは、夏季に好天が続いたことで入込客数が好調に推移したことが考えられます。



4 市町別の状況

松前町など4町が前年度に比べ減少しましたが、函館市や七飯町など7市町では増加しました。

特に、函館市は約36万8千人、七飯町は約19万人の増加となりました。

これは、昨年度における震災の影響により入込客数が減少したことによる反動増があったためと考えられます。

また、平成22年度上期と比較しても、知内町や福島町など7市町で入込客数が増加しました。

(単位:千人)

	H24上期	H23上期	H22上期	増減 (H24上期-H23上期)	H24上期/H23上期	H24上期/H22上期
函館市	3,035.2	2,667.3	3,117.4	367.9	113.8%	97.4%
北斗市	403.9	390.3	387.4	13.6	103.5%	104.3%
松前町	411.7	430.7	446.6	▲ 19.0	95.6%	92.2%
福島町	57.4	55.8	47.6	1.6	102.9%	120.6%
知内町	113.2	99.2	88.6	14.0	114.1%	127.8%
木古内町	35.6	41.5	34.7	▲ 5.9	85.8%	102.6%
七飯町	1,091.9	901.7	988.9	190.2	121.1%	110.4%
鹿部町	151.7	158.4	138.4	▲ 6.7	95.8%	109.6%
森町	540.4	538.9	483.5	1.5	100.3%	111.8%
八雲町	362.9	322.2	369.3	40.7	112.6%	98.3%
長万部町	316.7	319.0	326.6	▲ 2.3	99.3%	97.0%
各年度上期計	6,520.6	5,925.0	6,429.0	595.6	110.1%	101.4%

平成24年度上期 渡島管内各市町観光客入込状況

(単位：[上段]千人 [下段]対前年度比%)

市町名	入込数	内 訳				主な増減要因等
		道外客	道内容	日帰客	宿泊客	
函館市	3,035.2	1,929.6	1,105.6	1,174.3	1,860.9	昨年度は震災の影響から、観光入込客数が大幅に減少したが、平成24年度上期においては、前年度観光客が激減したことによる反動増はもちろんのこと、大型コンベンションの開催、海外からのチャーター便・定期便の回復等により、入込客数が増加した。
	113.8	122.0	101.8	114.5	113.4	
北斗市	403.9	21.7	382.2	388.0	15.9	5月の「桜回廊イベント」開催により入込客数が増加した。
	103.5	100.9	103.6	102.4	138.3	
松前町	411.7	86.3	325.4	364.9	46.8	観光客の入込の主要な期間である5月の「松前さくらまつり」は、開花はほぼ前年並みであったものの、桜前線の北海道上陸とともに気温の高い日が続き、全道的に一気に開花したことや、ゴールデンウィーク中の土砂崩れ災害の発生による幹線道路の遮断により、道央方面からの客足が低迷したことが大きな要因として考えられる。
	95.6	95.6	95.6	95.3	97.5	
福島町	57.4	5.4	52.0	55.8	1.6	昨年は、東日本大震災等の影響により、横綱記念館来館者が減少しましたが、今年度上期にかけての横綱・トンネル記念館来館者数が昨年度より約5%増加した。また、昨年度オープンした海峡横綱ビーチについては、昨年並の来場者数で推移しており、上期全体観光客入込数も昨年度並に推移している。
	102.9	101.9	103.0	103.0	100.0	
知内町	113.2	46.4	66.8	102.8	10.4	4～6月の増加要因は、道の駅しりうち物産館の特産品販売コーナーの取扱い商品充実により、来館者が増加したものとされる。この季節の来館者については、松前町への花見客が大半を占めた。8月の増加要因は、イベントへ当町出身の北島三郎氏等が出演したことにより来場者が増加したものと考えられる。
	114.1	114.6	113.8	114.2	113.0	
木古内町	35.6	3.8	31.8	34.7	0.9	スポーツ大会の参加者、観客が減少した。
	85.8	111.8	83.5	86.1	75.0	

※下段は対前年比

市町名	入込数	内 訳				主 な 増 減 要 因 等
		道外客	道内容	日帰客	宿泊客	
七飯町	1,091.9	717.6	374.3	1,044.0	47.9	震災の影響を受けた前年と比較すると、4月～6月期が大幅に回復したこともあり、上期全体では21%増となった。特に団体(ツアー)客に入込回復の兆しがみられた。
	121.1	115.3	133.9	122.9	91.9	
鹿部町	151.7	15.3	136.4	119.2	32.5	8月開催の「しかべ海と温泉のまつり」の入込はの減少となったが、鹿部ロイヤルホテルの宿泊客数が増加した。
	95.8	159.4	91.7	93.1	106.9	
森町	540.4	95.0	445.4	496.8	43.6	町内観光施設の入込客数は、前年度とほぼ同じ水準となった。
	100.3	104.4	99.4	100.0	103.6	
八雲町	362.9	92.6	270.3	352.0	10.9	震災の影響から復調して、全体的にほぼ毎月、前年度対比で増加している。 7月の増加率が高いのは、山車行列30周年で入込数が増加したためと考えられる。
	112.6	113.9	112.2	113.5	90.8	
長万部町	316.7	105.8	210.9	306.8	9.9	外国人団体観光客が減少した。
	99.3	99.7	99.1	99.6	89.2	
合 計	6,520.6	3,119.5	3,401.1	4,439.3	2,081.3	
	110.1	117.6	103.9	109.2	111.9	

※下段は対前年度比